

10自治体で13人当選、2町で空白克服 引き続き春の中間選挙勝利へ 全力を



4月16日投票で行われた地方選挙では、激戦の松江市議選で3人全員当選を果たし、さらに、岡山県美咲町、島根県隠岐の島町で空白を克服しました。中国ブロック全体では10自治体で13人が当選、1議席増となりました。

さらに、同時に行われた米子市と松江市の市長選挙でも、党が推薦する候補者が大健闘しました。

今後は今週日曜日に投票となる井原市など4つの自治体、5月28日告示の瀬戸内市議選などがたたかわれます。一つ一つの選挙に勝ち抜いていこうでは

ありませんか。(写真は井原市議選出発式)

大平議員 連続の国会質問に共感の声

大平喜信衆議院議員は、毎週開催される文部科学委員会で教育勅語問題、「学力テスト」問題での論戦に挑んでいます。

4月7日の文部科学委員会では、「教育勅語」について質問。「大平議員は、憲法に相反し、国会で『排除決議』があがった『教育勅語』は、部分的にも教材として活用することなど絶対ありえない」と、過去の文部大臣発言や文部省発行の『国体の本義』もひきながら文科大臣を追及しました。

さらに14日の文部科学委員会では「全国学力テスト」について質問。大平議員は、「全国10位以内を目指しがんばる学校には100万円交付」(岡山)、「校長会では学テの成績順に席に座らされる」(青森)、「県内約4割の学校がテスト直前に授業時間を削って過去の問題をやらせている」(島根)など、教育をゆがめる深刻な実態をつきつけて質問しました。(写真)



今週21日は中国ブロック一斉宣伝



比例2議席へ 日本共産党の風を中国地方の隅々に

今週金曜日・21日は中国ブロック一斉宣伝日です。比例2議席へ、日本共産党の風を大いに吹かせましょう。(写真は、倉敷地区で宣伝する垣内京美比例予定候補)